

1-5 糖尿病・内分泌内科

一般目標（G I O）

社会人および医師としての人格を養い、将来の専門性にかかわらず 医学・医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する糖尿病・内分泌疾患に適切に対応できるプライマリケアの基本的な診療能力を身につける。地域の患者さんに対し、高度急性期から慢性期にわたる広い分野にわたって良質な医療が提供できる素養を養う。

また、糖尿病・内分泌内科疾患に関連する他科疾患を包含した患者ケア、医療の社会貢献、医療・患者を取り巻く社会背景についても理解する。

行動目標（S B O s）

1. **基本的検査**について、ここでは特に次にあげるものを取得する。
 - ① 一般尿検査
 - ② 一般血液検査
 - ③ 動脈血血液ガス分析
 - ④ 免疫学的検査
 - ⑤ 細菌検査
 - ⑥ 単純X線検査
 - ⑦ CT検査
 - ⑧ MRI検査
 - ⑨ 核医学検査
2. **基本的手技**についてここでは特に次にあげるものを取得する。
 - ① 各種採血
 - ② 導尿
3. **消化器内科で経験すべき症候・疾病・病態**（サマリーと必要事項の記載された用紙を提出）
 - ① 体重減少
 - ② るい瘦
 - ③ 発熱
 - ④ 意識障害
 - ⑤ 失神
 - ⑥ 視力障害
 - ⑦ 嘔気・嘔吐
 - ⑧ 腹痛
 - ⑨ 排尿障害
 - ⑩ 興奮
 - 11 せん妄
 - 12 脳血管障害
 - 13 尿路結石
 - 14 腎不全
 - 15 糖尿病
 - 16 脂質異常症

方略（LS）

1. オリエンテーション
 - ① 目標・スケジュールの確認を行う。
 - ② 病棟等関係部署で自己紹介を行う。
2. 病棟研修
 - ① 上級医とともに担当患者を、毎日回診し、問診、身体診察、検査結果の評価、治療計画の妥当性を検討する。
 - ② 主治医の指導を受けながら、診療情報提供書や各種診断書などの書類、退院時サマリーを記載する。
 - ③ 総回診、カンファレンスでは、担当患者について、簡便に過不足なく提示する。
3. 外来研修
 - ① 上級医の外来診療に同席し、定期受診患者、初診患者の診察。日常生活のマネジメントについて勉強し、疾患に特徴的な症状・診察所見について学習する。
 - ② 受け持ち患者の外来受診に同席し、退院後のフォローについて学習する。
4. 救急外来研修
指導医とともに診察を行い、診断に必要な検査のオーダーとプライマリケアを行う。
5. 各種カンファレンス・勉強会に参加する。
6. 自主学習
 - ① 図書館の書籍、インターネット、DVDも活用して知識（ガイドラインなど）、手技、態度を学ぶ。
 - ② スキルラボにて手技の習得を行う。

評価（Ev）

評価は、内科プログラムの評価に従い、観察記録とし、研修医および指導医が1か月毎に行う。

研修スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	病棟回診 外来予診	病棟回診 外来予診	病棟回診 外来予診	病棟回診 外来予診 総回診	一般外来研修
午後	病棟回診 糖尿病教室	糖尿病教室 昼食会 甲状腺穿刺 病棟回診 糖尿病教室	病棟回診 糖尿病教室 症例カンファレンス	病棟回診 糖尿病教室	病棟回診 糖尿病教室